



●高校生に非常食作りを説明し、学校や地域で防災の知識と技術の普及を図る地域赤十字奉仕団員（令和5年3月10日 鳴門高等学校）

災害からいのちを守るために 皆さまと取り組む赤十字の防災活動

災害時の食を便利に! おいしく!

災害用移動炊飯器と 災害用炊飯袋「ハイゼックス」



- 炊飯器と炊飯袋を県内216カ所の公民館や学校等に配備
- 炊飯袋にお米と水を入れて30分間ボイルすれば、おいしいご飯やおかゆのできあがり
- 直炊きしないため鍋を毎回洗う必要がなく、短時間内に連続して調理が可能
- 炊飯袋をボイルする水は、川や池の水でもOKなので、水が貴重な災害時に最適
- 炊飯袋は使用後、焼却してもダイオキシン等の有害ガスの発生が少なく、安心

いつ、どこで起こるか分らない災害。だからこそ、日頃からの「備え」がいざという時、私たちの「いのち」を救うための「道しるべ」となります。

日本赤十字社徳島県支部では、東日本大震災をはじめ、過去の災害の教訓を踏まえ、次なる災害への備えとして、赤十字防災セミナーを開催しています。

このセミナーは、南海トラフ巨大地震等の大規模災害から「いのち」を守る様々な方法を、地域に密着した形で学ぶことを目的としたものです。

当支部が地域に配備している「災害用移動炊飯器」と「ハイゼックス（災害用炊飯袋）」を活用した炊

赤十字防災セミナーを
地域づくりに活用して
みませんか!?



●セミナーのご要望やお問い合わせは
日本赤十字社徳島県支部事業推進課
TEL:088-631-6000まで

き出しや、「災害への備え」の防災講話、自宅の部屋の危険な箇所を参加者同士で共有し合うプログラムなどを地域のニーズに応じて実施。

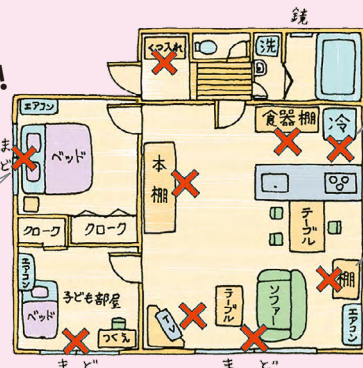
地域赤十字奉仕団は、「地域のお母さん」のような温かな存在として、災害時には炊き出し活動や救済物資の配付などを担い、地域コミュニティにおける「自助」と「共助」の向上に取り組んでいます。

☑ おうちの中の安全対策

災害が起きたとき、家具が倒れてくるなど、実は家の中にも危険は潜んでいます。家族で話し合いながら、対策を始めてみませんか。

「倒れる」「割れる」など、
室内の危険な場所をチェック!

窓ガラスに飛散防止
フィルムを貼る!



冷蔵庫が倒れてこないよう、
耐震ベルトを取り付ける!

棚の中身が飛び出さないよう、
扉を閉めて固定する!

もっと詳しく知りたい方はこちら
赤十字防災セミナー
災害への備え



皆様の思いのこもった救援金が
多数寄せられました。心から御礼申し上げます。

2023年トルコ・シリア地震救援金

- 日本赤十字社受付金額 54億7,949万9,210円 (5/26時点)
- 徳島県支部受付金額 724万1,755円 (5/31時点)

ウクライナ人道危機救援金

- 日本赤十字社受付金額 88億5,111万6,471円 (5/26時点)
- 徳島県支部受付金額 988万1,318円 (5/31時点)

※本救援金は、令和6年3月31日まで受付しています。
皆様の温かいご支援を引き続き、よろしくお願いいたします。



にじいろニュース やさしさと思いやり育む青少年赤十字

徳島県内では幼稚園を含めた323校(令和5年6月時点)が青少年赤十字に加盟しています。各学校で行われている「気づき・考え・実行する」を目標とした青少年赤十字活動をご紹介します。



つるぎ町立半田小学校

●身近なところからはじめるSDGs

ゴミのかさを減らすため、できるだけ小さく牛乳パックを折りたたんでいます。



かさが1/3になり、一人一人の小さな努力が大きな結果になっています。



吉野川市立川島中学校

●地域に届ける思いやりとありがとう

人や自然、地域を大切に思う「思いやり」の種を蒔き、育てた花苗を、振り込め詐欺防止を呼びかけながら、地域の方々への日頃の感謝の気持ちとして配布しました。



徳島県立海部高等学校

●南海トラフ巨大地震などの災害に備えて

小学校での防災出前授業など防災活動を通して、自分だけでなく周りの人たちの災害時の準備や心構えに対する意識も高めることができました。



思いやりあふれる 「地域ぐるみの支え合い活動」

地域に根ざした様々な活動を行い、赤十字を力強く支える地域赤十字奉仕団。近年は、奉仕団の特色を活かして「地域ぐるみの支え合い活動」にも積極的に取り組んでいます。

♥三世代交流



徳島市地区赤十字奉仕団沖洲分団

♥一人暮らしの高齢者のお宅訪問



小松島市地区赤十字奉仕団櫛淵分団



南部地区那賀町(鷺敷)赤十字奉仕団

♥美化活動



阿波市地区赤十字奉仕団



美馬市地区赤十字奉仕団口山分団

最新医療技術もこなす「緩和ケア専門医」誕生

徳島赤十字病院 呼吸器外科部長兼医療・がん相談支援センター長 石倉 久嗣

診断から治療、終末期医療まで シームレスに関わる

現在、がん治療として有効とされる方法は、手術による外科治療、抗がん剤治療、放射線治療のいわゆる「三大治療」です。最近では、第4の方法として免疫治療、第5の方法にがん緩和ケアが挙げられています。以前から有していた外科系の専門医、がん薬物療法専門医に加え、すべての期間を包括したがん治療を行うことができる緩和ケアの専門医を今回取得したことで、がんの診断から手術や抗がん剤などの治療、そして終末期医療まで、患者さんに切れ目なく専門的に関わることができます。

現役の外科医では全国唯一の存在に

がん薬物療法専門医、緩和ケア専門医、どちらも現時点で最も取得が難しい専門医とされています。特に緩和ケア専門医は他の専門医と比較し圧倒的に少数で、徳島では緩和ケア病棟関連の2名の先生のみです。これら3つの専門医を取得している医師は全国で3名ですが、最新の手術(ロボット支援下など)を日々施行している現役の外科医はいらっしゃらないようです。

緩和ケアは日々の医療そのもの

痛みのコントロール、抗がん剤治療中の面談や聞き取り、入院中の苦痛の対応、療養先の相談や選定など、当たり前のように行われていることすべてが緩和ケアをベースとしています。すなわち、緩和ケアは日々の医療そのものです。抗がん剤治療の分野、緩和ケアの分野でも、手術と同様に医師一人で行うことなどほとんどなく、薬剤師、看護師をはじめ、多職種での患者さんへのサポートがあってはじめて治療が成功します。まさにチーム医療の典型です。



【認定資格】

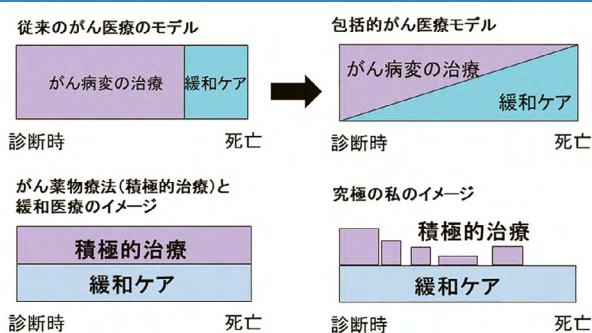
日本外科学会外科指導医・専門医
呼吸器外科専門医合同委員会呼吸器外科専門医
日本呼吸器外科学会指導医
日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医・指導医
日本緩和医療学会緩和医療専門医
日本呼吸器外科学会認定ロボット支援手術プロクター
日本胸部外科学会指導医・認定医
DMAT/統括DMAT
徳島県災害医療コーディネーター
インфекションコントロールドクター(ICD)

がん治療のスペシャリストを目指して

専門医という資格があろうとなかろうと、患者さんには関係ありませんし、これまでと同様、今後も患者さんのがん診療の助けになっていければと思っています。個人としては、名実ともにがん治療のスペシャリストになれるよう引き続き精進して参ります。

そして、当院で治療を受けられる患者さんはもちろん、医療・がん相談支援センターに相談に来ていただく方にもメリットを感じてもらえるよう、加えて、地域の一般病院においても、世界標準、最高水準の治療が提供できるよう努力して参りたいと思っています。

がん治療人生における緩和ケア医療のイメージ



寄付者の
横顔

人生を変えた赤十字への恩返し

阿部 諶二 様

まっすぐに、赤十字とともに歩んできた半生

教師生活を含む70年近くの歳月を赤十字とともに歩んでこられた阿部諶二様。出会いは1955年の全国指導者講習会とのこと。当時の日本赤十字社青少年課長・橋本祐子氏の「奉仕は人生の家賃である」「できるかできないかではない。したいか、したくないかである」という名言は今も忘れられないそうです。教育者として、徳島県内の小中高で人間形成教育に青少年赤十字を生かすべく積極的に活動し、児童や生徒に大きな影響を与えました。また、板東俘虜収容所と赤十字との関係を解き明かす研究にも従事。2011年にはその成果から跡地に『赤十字ゆかりの地』モニュメントが建立されるなど、人道的な史実の普及にも多大な貢献をされています。

「私の人生は赤十字そのもの。寄付は恩返しの一つなんです」と阿部諶二様。名前にある“諶”とは「真心・偽りのないこと」。その名が示すとおり、まっすぐに赤十字を支える姿勢は、ずっと変わらないことでしょう。



● 現在も徳島県青少年赤十字賛助奉仕団員として活動を続ける阿部諶二様



● 赤十字事業説明会で、板東俘虜収容所と赤十字の関係について講演

鳴門にたなびく「人道」の心

鳴門市北灘地区では、毎年5月の「赤十字運動月間」に合わせ、地域の自治振興会主催でフラッグキャンペーンを実施。今年は、瀬戸中学校2年生20名も参加し、赤十字の根幹である「人道・博愛」の心を学ぶ機会としました。

赤十字思想の普及・啓発を図るための幟を設置した後、赤十字の成り立ちから国際人道法、そして奇跡

の収容所と呼ばれた板東俘虜収容所について学習。また、語り部ボランティアによる赤字人道紙芝居「ばんどうのコスモス」の上演で



● 赤十字の幟を設置する瀬戸中学校の青少年赤十字メンバー（写真左）
当支部職員による人道講話の様子（写真右）

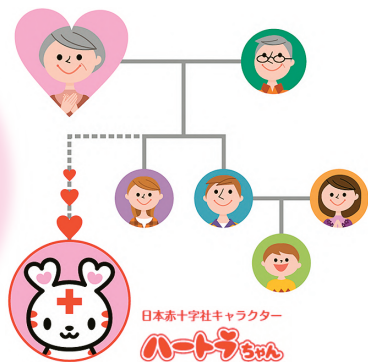


は、当時の所長である松江豊寿の「人道」の心について学び、史実から地域と赤十字の結びつきについて理解を深めました。

赤十字でつなぐ わたしの思い

大切な方の思いや、
ご自身の意思を、
災害時の救護活動や地域の
防災活動、国際支援を通じて、
広く社会に生かすために

遺贈 は、主人と私の
思いの結晶です。
困っている人のために
役立ててください。



遺 贈

遺言により、相続人以外の財産の受取人として日本赤十字社徳島県支部を指定できます

相続財産寄付

相続税の申告期限内にご寄付いただいた財産は非課税となる優遇措置があります

ご相談はコチラまで

日本赤十字社徳島県支部
遺贈・相続寄付担当者まで
Tel.088-631-6000

動画で学ぼう、いざという時の救命手当

いざという時、家族や周りにいる人がすぐに手当を行えば、救命の可能性は高くなります。

日本赤十字社では、「いかなる状況下でも人間のいのちと健康、尊厳を守る」という使命に基づき、赤十字救急法のほか、幼児安全法や健康生活支援など学校や地域のニーズに

応じた講習を実施しています。その中でも特に重要な「心肺蘇生」と「AED（自動体外式除細動器）の使い方」をいつでもどこでも学べるよう、動画を当支部ホームページに掲載しました。スマートフォンやパソコンで気軽に学べる救急法。“もしも”に備えて、いのちを繋ぐ方法を学んでみませんか。



赤十字活動支援費にご協力をお願いします

迫り来る南海トラフ巨大地震への備えをはじめ、台風や地震などの災害に備える人道活動は、皆様からの赤十字活動支援費で成り立っています。この難局を乗り越えるために、皆様のご協力をお願い申し上げます。

● 下の振込用紙（振込手数料は無料、金額は任意）で、お近くの阿波銀行、徳島大正銀行の本店・全支店からお振込み可能です。郵便局からのお振込みをご希望の方は、当支部事務局（TEL.088-631-6000）までご連絡ください。

＋ 赤 十 字 活 動 支 援 費 領 収 証

金 額	※				百万			千			円
取りまとめ店		阿波銀行 鮎喰支店 徳島大正銀行 加茂名支店									
受取人		日本赤十字社徳島県支部									
住所・氏名	ご依頼人	様									
取捨店		年 月 日 銀行 支店 (法人) この領収証記載の金額は法人税法第37条第4項の規定に基づく寄付金に該当します。 (個人) この領収証記載の金額は所得税法第78条第2項第3号の規定に基づく特定寄付金に該当します。									

一 この領収証は大切に保存して下さい。
二 本票をもって日本赤十字社徳島県支部の領収証とさせていただきます。
三 右記取りまとめ店の本支店ご利用の場合は手数料免除となります。

● (振込人)

＋ 振 込 ご 案 内

金 額	※				百万			千			円
取りまとめ店		阿波銀行 鮎喰支店 徳島大正銀行 加茂名支店									
受取人		日本赤十字社徳島県支部									
住所・氏名・連絡先	ご依頼人	〒 - (ふりがな) 様 (TEL: - -)									
赤 十 字 寄 付 金 用 上記のとおり払込を取扱いましたからご通知いたします。 年 月 日 銀行 支店 コード番号											

● (取りまとめ店→受取人)

＋ 普 通 預 金 入 金 票 赤 十 字 寄 付 金

取及びりび口座め番号		阿波銀行 鮎喰支店 (普) 0 2 3 3 3 0 4 徳島大正銀行 加茂名支店 (普) 1 7 5 6 6 8 2										年 月 日	円	検印
金額	※				百万			千			円	内 訳	現金 当店券	記帳
受取人	徳島市庄町3丁目12-1 にほんせきぎゅうじしゃ とくしまけんしふ 日本赤十字社徳島県支部													
住所・氏名・連絡先	ご依頼人	〒 - (ふりがな) 様 (TEL: - -)										出納印		扱者

● (取扱店→取りまとめ店)



人間を救うのは、人間だ。

日本赤十字社 スローガン

マチ★アソビ コラボ献血

2023年5月6日、7日 徳島市の東新町周辺を中心にマチ★アソビvol.26が開催されました。今回のマチ★アソビも、アニメのコスプレをした方や県外からの参加者も多く、非常に賑わいを見せていました。

そんなマチ★アソビvol.26会場に、徳島県赤十字血液センターは、2日間献血バスを配車。両日ともに天気は優れませんでした、徳島県業務

課や学生ボランティア等の協力もあり、たくさんの方から献血の協力を得ることができました。

テレビアニメ「鬼滅の刃」の記念品ポスターを受け取った方は、「大事に保管しておきます!」と声を弾ませていました。

今回のマチ★アソビは、てるてる坊主にもご協力いただけるよう、今から呼びかけておこうと思います。



ラブラッドとは

ラブラッドは日本赤十字社と献血者をつなぐ、Web会員サービスです。
Webサイト・アプリ、どちらからでも献血の予約、事前の問診回答などが可能になりました。
献血会場での混雑の回避、滞在時間の短縮、接触機会の削減ができるので、
安心で安全、より手軽に献血協力ができます。

スマホアプリ版が
はじまりました!



ラブラッドアプリは、
こちらからダウンロードください。



※ Apple および Apple ロゴは米国その他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
※ App Store は Apple Inc. のサービスマークです。
※ Google Play および Google Play ロゴは、Google LLC の商標です。

献血予約

Webサイト・アプリから献血予約が可能!
当日予約 (3時間前)*もできるので、お近くの献血会場を選択して、手軽に献血できます。

※献血会場によっては当日予約できない場合があります。



事前問診回答

これまで献血会場ではできなかった問診回答がWebサイト・アプリからできるようになりました。



血液検査の確認

ご自身の献血記録をいつでも確認することができます。



会員特典

ご協力いただいた献血種類に応じて、献血ポイントがたまります。また献血予約することで予約ポイントも付与されます。それらはオリジナル記念品と交換が可能です。その他、イベントやキャンペーン情報のご案内や、便利な機能を多数備えています。



献血のご協力はこちら

◆献血ルーム アミコのご案内

●受付時間

9:30~13:00

14:00~17:00

(成分献血は16:00まで)

※アミコ専門店街の開店前及び休館時は、3Fシビックセンター広場入口か1F郵便局横入口をご利用ください。

●定休日:毎月第1・3火曜日

※悪天候時には臨時休業させていただく場合がありますので、お問い合わせください。

●住所:徳島市元町1-24

アミコビル3F (JR徳島駅前)

●電話番号:0120-688-950

●右の①~④の駐車場をご利用ください。



献血中もTV視聴



Free-WiFi あります



充実のフリードリンク

◆献血バス

●徳島県内を巡回中の献血バスで、ご協力いただけます。(400mL献血のみ)

●電話番号:0120-688-994

●献血バスの日程は、徳島県赤十字血液センターホームページでご案内しています。

献血バスの運行スケジュールは
ホームページ内のこちらで確認できます。



●日本赤十字社徳島県支部管内の赤十字施設をご案内します●

日本赤十字社徳島県支部事務局
徳島赤十字病院
徳島県赤十字血液センター

徳島市庄町三丁目12-1
小松島市小松島町字井利ノ口103番
徳島市庄町三丁目12-1

TEL.088-631-6000
TEL.0885-32-2555
TEL.088-631-3200

徳島赤十字ひのみね医療療育センター
徳島赤十字ひのみね医療療育センター附属支援施設
徳島赤十字ひのみね医療療育センター附属乳児院

小松島市中田町字新開4-1 TEL.0885-32-0903
小松島市中田町字新開4-1 TEL.0885-32-0903
小松島市中田町字新開2-2 TEL.0885-32-0555